


パーカー100点に何度も輝くワシントン・ワインの最高峰。1979年アレックス・ガリツィンが創業したカルト・ワイナリー
 1979年創業のクィルシーダ・クリークは伝説的なワシントン・カルト・ワイナリーとして輝かしい名声を誇ります。創業者のアレックス・ガリツィンは量より品質重視のワインを作り続け、ホース・ヘヴン・ヒルの銘醸畑シャンパー・ヴィンヤードをワシントンのトップ生産者達（アンドリュウ・ウィル、ウッドワード・キャニオン、バジャー・マウンテン、パワーズの4社）と共同所有し、最高品質のブドウを確保しています。また通常の樽の価格の2~2.5倍し、世界でも限られた生産者しか使わないフランス・タランソ社のスペシャル・バレル“T5”を使用するなど、最高のワインを造り上げるために、投資を惜しみません。2003、2005、2007、2014ヴィンテージで4度のパーフェクト・スコアをパーカーから獲得。毎ヴィンテージ高得点をしています。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Cabernet Sauvignon Columbia Valley カベルネ・ソーヴィニオン コロンビア・ヴァレー	Columbia Valley	赤	2020	750	¥45,000	Parker Point 98P Cabernet Sauvignon 100% 仏産樽22ヶ月熟成（新樽100%） ワシントン・ワインの最高峰として衆人が認めるワイン。畑はシャンパー、マッハ・ワン（ホースヘブンヒル）をブレンド。リッチで凝縮感があり、肌理が細かく、洗練されたタンニン、リキュールを思わせる口当たりと重み。余韻は非常に長く魅力的で、20年以上の熟成が可能。

～ パーカー100点をカリフォルニア以外で初めて獲得 ～
 今までにパーカー100点（暫定を含む）を6度獲得。ワイン・スペクテーター年間トップ10に3回選出
 ワシントン・カベルネ・ソーヴィニオン・ワインの最高峰の一つ

1979年アレックス・ガリツィンが創業したワシントン・カルト・ワイン

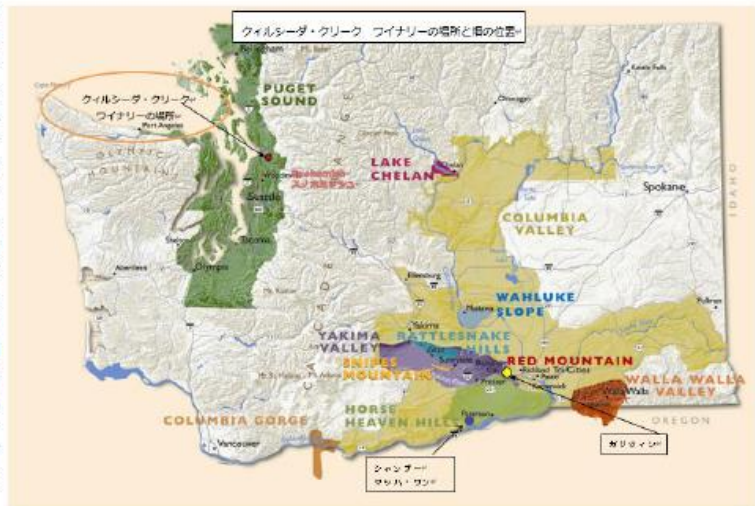
クィルシーダ・クリークは長い歴史を持つ伝説的なワシントン・カルト・ワイナリーとして輝かしい名声を誇る。フランス・ロワール生まれのアレックス・ガリツィンは6歳の時アメリカに移住。製紙会社スコット・ペーパー（スコッティ）に化学技術者として勤務していた1970年代に「シアトルあたりでは品質の良いワインを手に入れるのが難しい」と感じ、「それならば自分で作ろう」と思いつ。ワイン業界とは遠い職にありながらアレックス・ガリツィンがワイン業に参入できたのは、母方の叔父で「カリフォルニアの伝説のワインメーカー」故アンドレ・チェリチェフ（元ボーリュウ、元スタッグスリープ）が創業に力を貸してくれたから。叔父チェリチェフの助言に従い、1979年ブドウ栽培に乗り出し、ボルドー品種にフォーカスした、量より品質重視のワインを作り始めた。叔父からボーリュウ・ヴィンヤードの樽の提供を受け、栽培農家も紹介してもらい、1983年の初ヴィンテージからアンジェロ・ギャガが審査員の一人を務めたエノロジカル・ソサイエティ・フェスティバルでグランプリを受賞し、華々しく世界デビューを飾ったのであった。2006年にワイン・アドヴォケートで2003ヴィンテージが100点を獲得し、ワシントン・カルトとしての名声を確立。更に2005,2007,2014が暫定100点、2009,2013年は99点、最終的に2013年が100点を獲得というハイスコアで高品質のワインを作り続けている。同じ銘柄が6度暫定100点を獲得したことにより、ワシントン・ワインの頂点に立ち、3度の100点を獲得したカユースとワシントン・ワインの最高峰として並び称されている。また2017年に新設されたワイン・アドヴォケートとミシュラン・ガイドのジョイントによる「エクストラオーディナリー・ワイン・アワーズ」のワシントン部門でカユースとKヴィンテージを押さえて堂々の一位に輝いた。アレックス・ガリツィンは創業から1994年にスコット・ペーパーを退社するまで、15年間スコット・ペーパーに技術者として勤務の傍らワイナリーを経営するという離れ業で兼業を続けた。現在は息子のポール（1992年入社）が社長兼醸造担当責任者として経営にあたっている。



創業者アレックス・ガリツィン夫妻と息子のポール社長兼醸造担当責任者

ワシントン州トップ生産者達とのコラボレーションで最高品質のブドウを確保

ワイナリーはシアトルのスノホミッシュにあります。ブドウの栽培地はワイナリーから速く離れており、1979年当時はヤキマ・ヴァレーのオーティス VYD、1980年からトップ・グロワーのジム・ホルムス氏のシエル・デュ・シュヴァル VYD（レッド・マウンテン）、また同AVAのクリプサン VYD から長年に亘り供給を受けていた。1997年にやはりトップ・グロワーのポール・シャンパー氏と、アンドリュウ・ウィル、ウッドワード・キャニオン、バジャー・マウンテン、パワーズというワシントンのトップ生産者達とパートナーシップを結び、ホース・ヘヴン・ヒルのマーサー・ランチを購入してシャンパーVYDと名付ける。2014年にポール・シャンパー氏が引退しガリツィン氏のシャンパーVYDのオーナーシップが40%から66%に引き上げられ、これによりシャンパーの高品質なブドウの配分が以前より増えた。2001年に自社畑ガリツィンをジム・ホルムス氏と共同でシエル・デュ・シュヴァルの隣に購入し、カベルネ・ソーヴィニオンを植樹。2006年には息子のポール・ガリツィンが義兄弟のジョン・ウェアとシャンパーVYDの隣に畑を購入してパレンガットと名付け、ボルドー5品種を植えた。現在はシャンパー、ガリツィン、マッハ・ワンの3つの畑のブドウを使い、ワインを造っている。



世界でも非常に限られた生産者しか使わないフランス・タランソ社のスペシャル・バレル

最高品質の“ Taransaud T5® ”を使用

1992年よりアレックス・ガリツィン夫妻の息子ポール・ガリツィンが父から引き継ぎ、醸造責任者を務めている。有名樽メーカー、例えば高級なブルゴーニュの樽フランソワ・フレールの2年乾燥樽は1樽約6万円するが、クィルシーダ・クリークが使うのはその2.5倍はする高価格のT5バレル。（注1） 最高のワインを造り上げるために、投資を惜みず、細心の注意を払っている。T5の使用は Domaine Faiveley, Chateau Beaugard, Pingus, Dana Estaets など。



クィルシーダ・クリークの T5 の樽

注1：Taransaud T5®とは有名フランス樽メーカー、タランソ社が5年間自然環境の中で風雨、太陽にさらし自然乾燥してから製樽したもので、通常樽よりも強いオークアロマを与え、材質が肌理細かく緻密で、外気と交換する適度な透過性があり、苦みを抑え、やわらかいタンニン、酸和、凝縮、エレガントさをワインにもたらす。新樽はアルコールでしか購入できない。

クィルシーダ・クリーク



QUILCEDA CREEK

希少数のみ入荷

カベルネ ソーヴィニヨン コロンビア ヴァレー 2020 Cabernet Sauvignon Columbia Valley

小売価格 45,000 円 (税別)

**パーカー100点 (暫定も含む) に何度も輝く
ワシントンカベルネ・ソーヴィニヨン・ワインの最高峰の一つ**

**ロバート・パーカーJr.がワシントン州第一位のトップ・カベルネ生産者
と呼ぶクィルシーダ・クリークのトップ・キュヴェ**

(ワイナリー ホームページより抜粋)

品種：100% Cabernet Sauvignon

畑：Champoux (90%) と Mach One (10%) とともに Horse Heaven Hill AVA

100% 仏産新樽で 22 ヶ月熟成。

黒い果実、白檀、アニス、カカオニブのアロマ。ブラックベリー、ブルーベリー、プラムのしっかりした味わいが幾重にも重なって躍動するような活力がある。海鮮醤（中華調味料で甜面醬より濃厚な味わい）のような甘味噌を思わせるエキゾチックなニュアンスが加わる。ワインは大きな骨格とバランスのとれた構造を持ち、非常に濃厚で凝縮感があり、長いフィニッシュを持つ。

Parker Point 98 The Wine Advocate May 2023 Week 2, by Anthony Mueller



シャンプー・ヴィンヤード (ホース・ヘヴン・ヒル)



コロンビア川の北、標高 180-240 ㍎にあり、細かい砂質ローム土壌。前の管理者シャンプーは樹勢管理と土壌の栄養バランスで品質を大幅に改善し、世界で最も高く評価されている畑のひとつに変えた。この畑のブドウは 2001 年以降クィルシーダ・クリークのカベルネ・ソーヴィニヨンにほぼ独占的に使用されている。

マッハ・ワン・ヴィンヤード (ホース・ヘヴン・ヒル)



標高が低く、コロンビア川に近いので、マッハ・ワンはワシントン州で最も暖かい場所の 1 つである。南向きで年間 300 日以上日光を浴びる。浅い黄土は、ミズーラ洪水で割れた玄武岩と川床の岩に支えられて北側の玄武岩が並ぶ崖と相まって、放射熱が春の早い萌芽と秋までの長いハングタイムを促す。

株式会社中川ワイン TEL 03-5829-8161 FAX 03-5829-6171